

道を拓く。次代を担う。



松本 たかゆき

29歳 無所属 一児の父

西宮生まれ、西宮育ち 市政への挑戦!

プロフィール

1993年(平成5年)10月生まれ。
現在は妻・娘(0歳)の3人家族で育児奮闘中。

学歴

広田幼稚園 / 甲東小学校 / 甲陵中学校
関西学院高等部 / 関西学院大学 商学部

職歴

大手ハウスメーカー勤務

- ◆営業 約4年 資産家や地主のお客様に賃貸住宅等のご建築による土地活用のご提案を担当。認可保育園の建築に携わった際に地域課題への関心を強く持つようになる。
- ◆人事 約2年半 新卒採用、社員育成、社内規則改訂等を担当。

01 ▶ 男三人兄弟の末っ子

幼少期は「下大市西児童遊園」や「あらかの森公園」で兄や友人と鬼ごっこ等でよく遊んでいました。近頃は当時遊んでいた公園に「〇〇禁止」「〇〇で遊んではいけません」と立て札が置かれて、子供達の肩身が狭くなったように思います。

02 ▶ 広田幼稚園

運動広場で、壁をゴールに見立ててバスケットボールをしていました。それを見た岡田園長先生が、手製のバスケットゴールを作ってくれたことにとっても喜んだ記憶があります。
私も岡田園長先生のように、子供達の目を輝かせてあげられるような支援を目指していきます!

03 ▶ 西宮市立甲東小学校

スポーツクラブ21でサッカー、ミニバスケットボールを活動していました。上級生になると、ミニバスケットボールにのめり込み、西宮市立中央体育館のスポーツ教室にも通っていました。

04 ▶ 西宮市立甲陵中学校

男子バスケットボール部での活動の日々。顧問の山村先生からは、バスケットボールの技術もさることながら、学業の大切さや礼儀、感謝の気持ち等、沢山のことを教えていただきました。最終学年の総合体育大会では西宮市優秀選手賞を受賞しました。

「私のルーツ」

05 ▶ 関西学院高等部

高校でもバスケットボール部に所属し、バスケ中心の生活を送りました。スポーツ推薦で有名な選手が集まる当部で、約2年間試合の出場機会がありませんでした。それでも毎日欠かさず1日の振返りノートと朝・夕の自主トレを現役の間、欠かさず続けた結果、最終学年になってからスタートメンバーとして出場できるようになりました。**(創部初の公式戦県内無敗、インターハイ(全国高校総体)、ウィンターカップ(選抜優勝大会)出場を達成しました!)** 気が遠くなるような道のりを、時間をかけて駆け上がったこの経験から、“困難から逃げない強さとやればできるという信念”が培われたと感じています。この強みを必ず市政にも活かします!

06 ▶ 関西学院大学 商学部

高校最後の全国大会で悔しい負け方をしたことがきっかけで、大学でも体育会でバスケットボールを続けました。大学でもインカレ(全日本大学バスケットボール選手権大会)に出場しました。社会人になるまでやりたいことを続けさせてくれた両親に当時から感謝していました。そして、自分も将来は**子供達が伸び伸びする環境を提供できる大人になりたい**と強く思っていました。

「なぜ西宮市政を志すのか？」

「幕末から第二次世界大戦の終わりまで、日本の未来のために挺身した人たちはいまの日本を見てどう思うんやろう？」私が高校生の時、日本の近代史を学び直した際に感じたあの想いは、今でも鮮明に覚えています。



それから10年を過ぎた今でも、当時感じた釈然としない気持ちは収まるどころか、先の未来への不安となって益々大きくなりました。

「誰か任せではあかん。なんか文句があるなら自分でやってみたらええやん。」そんな想いをもちながら、ある日、西宮市議会議員の方とお話する機会がありました。**「今のままでは西宮はほんまにヤバい!これからのことを考えられる人が今後市議会で働かないと手遅れになる!ほんまに変えていかんと!」**

そこでその方から聞いた熱い想いに心を打たれ、**自身がその潮流をつくるきっかけになろうと決心しました。**

私事ですが、新春に第一子となる娘を授かりました。娘はよく笑います。毎日よく笑う娘、生まれ育った大好きな西宮の子供達が未来に希望を持てる街にします!

「目指したい市政」

西宮市の最重要課題の一つとして、待機児童問題があります。「保育所等へ入所できなかった方」は令和に入ってからほぼ横ばいで、今でも約900人いる状況です(西宮市HP「令和4年4月の保育所等待機児童数」より)。思うように働けず経済的な負担が大きくなっている家庭もあると思います。また、そうした状況の街に移り住みたいという人は、限られてくるのではないのでしょうか。この問題が「どのように、いつまでに解決されていくのか?」子育て世帯の当事者である私にも見えていません。このように早急に解消すべき課題に優先順位をつけて、

「何を、いつまでに、どのように解決していくか」が、オープンになっている市政を目指します。

私は問題提起の段階から皆さまへ正確な情報を伝えて、西宮が抱える課題に一人でも多くの方が関心を抱いていただけるように取り組みます。

住みたい街No.1の西宮は過去の話となりつつあり、平成29年から3年連続転出超過となりました。公共施設等の老朽化対策による経費や、少子高齢化による社会保障にまつわる経費が膨らむことが明らかな現状が続くと手遅れになります。だからこそ今から正しい方向に向かっていく必要があります。西宮市に求められる政策は多岐にわたりますが、その中でも土台となるのは次の3つであると考えます。

01 西宮市政の体質を変える!

02 多角的に財源の捻出をする!

03 子育て支援を拡充する!

※上記残りの2つは次号以降でお伝えします。

「好きなもの」

01 ▶ バスケットボール

シーズンの毎週末はB.league観戦。もちろん西宮ストークスのファンです!

02 ▶ 家族旅行

03 ▶ ゴルフ

ベストスコアは105。(100切り目指し中)



04 ▶ 映画鑑賞

「ブラダを着た悪魔」「Stand by Me」「アルマゲドン」「メリーに首ったけ」「きっと、うまくいく」等が特に好きな映画です!

05 ▶ 将棋

06 ▶ あいみょんさん

好きな曲はその時々で変わりますが、今一番好きな曲は「どうせ死ぬなら」です!

07 ▶ 井上雄彦さんの作品

08 ▶ 池井戸潤さんの小説



連絡先

☎ 050-6872-4276
✉ mt.shisei@gmail.com
📱 tkyk_matsumoto
© tkyk_matsumoto

最後までお読みいただきありがとうございます。ご意見やご感想があればぜひお寄せください。なるべく多くの方の生の声をいただき、市政へ還元していきたいと考えています。

発行 故郷にしのみや 西宮市下大市東町35-3-203